

第Ⅰ部 教職の意義と養護教諭の職務

第1章 教職の意義

第1節 法制度における「教員」

第2節 教員を取り巻く現状と課題

第3節 「令和の日本型学校教育」を担う教師の在り方

第4節 教育する職としての専門性を高める

第2章 養護教諭の職務

第1節 養護教諭は教諭とどのように違うのだろうか

第2節 養護教諭の職務

第3節 養護教諭の免許

第4節 現職教育

第5節 養護教諭のメンタルヘルス

第3章 学び続ける教師

第1節 「学び続ける教師像」と養護教諭

第2節 養護教諭のキャリア発達

第3節 令和の日本型学校教育の一翼を担う養護教諭

コラム 「養護教諭になってよかったこと」

第Ⅱ部 養護教諭に求められる社会性・対人関係能力

第4章 社会に開かれた教育課程

第1節 「社会に開かれた教育課程」の3条件

第2節 地域学校協働本部、コミュニティ・スクールの導入の実態

第3節 「社会に開かれた教育課程」における養護教諭の役割

第5章 保護者・地域への対応

第1節 保護者対応

第2節 地域への対応

第6章 チーム学校と保健組織活動

第1節 チーム学校の中での養護教諭の役割

第2節 学校における保健組織活動

第3節 家庭・地域社会との連携

第4節 保健組織活動と養護教諭

コラム 「日々の課題を地域と共に熟議する」

第Ⅲ部 幼児・児童・生徒理解と保健室経営

第7章 幼児・児童生徒の発達

第1節 身体の発育発達

第2節 体力と運動能力

第8章 養護教諭と学校保健活動

第1節 学校保健の領域・内容

第2節 「学校生活管理指導表」

第3節 学校内の救急体制

第4節 健康相談

第9章 保健室経営・保健組織活動

第1節 保健室経営

第2節 保健組織活動

コラム 「養護教諭の一日」

第Ⅳ部 養護教諭が行う保健教育

第10章 体育科・保健体育科での保健教育

第1節 養護教諭が保健の授業をやるということ

第2節 「よい保健の授業とは」どのような授業だろうか

第3節 授業力（コンピテンシー）の向上

第11章 特別活動・総合的な学習（探究）の時間・道徳科と保健教育

第1節 学校における保健教育の目指すもの

第2節 特別活動・総合的な学習（探究）の時間、道徳科の特質と養護教諭

第12章 ICTを活用した授業づくり

第1節 「教育の情報化」時代の到来

第2節 保健教育におけるICT活用

第3節 「ICT活用指導力」の向上

コラム 「養護教諭が行う実践研究」

第Ⅴ部 現代的な健康課題と養護教諭

序章 健康課題解決の基本的な進め方

1. 生活習慣・生活習慣病（肥満・やせ）
2. 睡眠障害

3. 慢性疾患（糖尿病・心臓病）
4. 新型コロナウイルス等の感染症
5. アレルギー疾患
6. スポーツ外傷・スポーツ障害
7. 熱中症
8. がん教育
9. 不登校（保健室登校・別室登校）・中途退学
10. 虐待
11. 精神疾患（気分障害・統合失調症など）
12. メンタルヘルス（過換気症候群）
13. ストレス
14. 摂食障害
15. PTSD（心的外傷後ストレス障害）
16. 心身症
17. 発達障害
18. 愛着障害
19. 性感染症
20. LGBTQ+（性的マイノリティの子どもへの対応）
21. 性被害・デートDV
22. 自殺・自殺企図・自傷行為
23. 依存症（薬物乱用を含む）
24. SNS被害
25. 貧困
26. 非行・暴力行為・問題行動